



毎月ついたち
しがプラチャレンジの日

vol. **53**

プラスチックごみ
削減の取組紹介

プラスチックごみを
減らそう!



プロジェクトキャラクター
湖神 挑一(こがみ ちょういち)

株式会社 ヤマサORM滋賀竜王 (竜王町)

プラスチックごみ削減の取組内容

弊社はPETボトルや軟包材フィルムを包装容器として使用した液体調味料製品を生産しています。生産の過程において工場から排出される「廃プラスチック」は、製品容器として使用するPETボトルをはじめとした樹脂容器や、キャップ、樹脂軟包材フィルム、ビニールひも、ラップ、PPバンドなど多種に渡っています。排出される廃プラスチックの再資源化を目的に、焼却処分ではなく、RPF化を検討しました。



RPFの製造に使える廃プラスチック原料としては使えるものと使えないものがあり、再資源化するには廃プラスチックの分別排出が重要となるため、発生源となる現場からしっかりと分別排出を行っています。

その結果、昨年度排出された廃プラスチックのうち、約85%を再資源化となるRPF化で処理することができています。再生プラスチック燃料となるRPFは、燃焼時に同一熱量回収を行う過程で、石炭よりも約33%のCO₂排出量低減効果があるとともに、RPFの灰化率は石炭と比べて3分の1程度と、高品位の低価格燃料として知られています。



企業活動は環境との調和の上に成り立つものと認識しながら、環境の負荷を低減するために、プラスチックごみの削減、フードロス削減についてできることを模索して活動を進めて参ります。



株式会社ヤマサORM滋賀竜王



住所：滋賀県蒲生郡竜王町岡屋2831-4
TEL:0748-47-9400 FAX:0748-47-9401
HP:<https://yamasa-shiga.com/>
創業：2023年8月 資本金：5,000万円

業種：ヤマサORM滋賀竜王では、醤油を基本素材として業務用の各種つゆ・たれ類、ぼん酢、スープ等の液体調味料を生産しています。

時代に合わせた革新を続けることで成長し、「食」のシーンに安全で安心な「おいしさ」を提供し続けることをミッションとしています。食品を扱う工場として、衛生管理を徹底しながらお客様に満足してもらえるおいしさと品質を提供し続けられるよう、日々の生産活動に邁進しています。



工場長
堀切 俊介さん

滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845